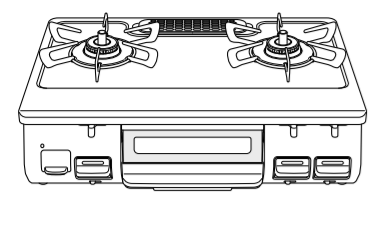


# 取扱説明書

## グリル付ガステーブル

家庭用 保証書付



### よく読んで安全に正しくお使いください

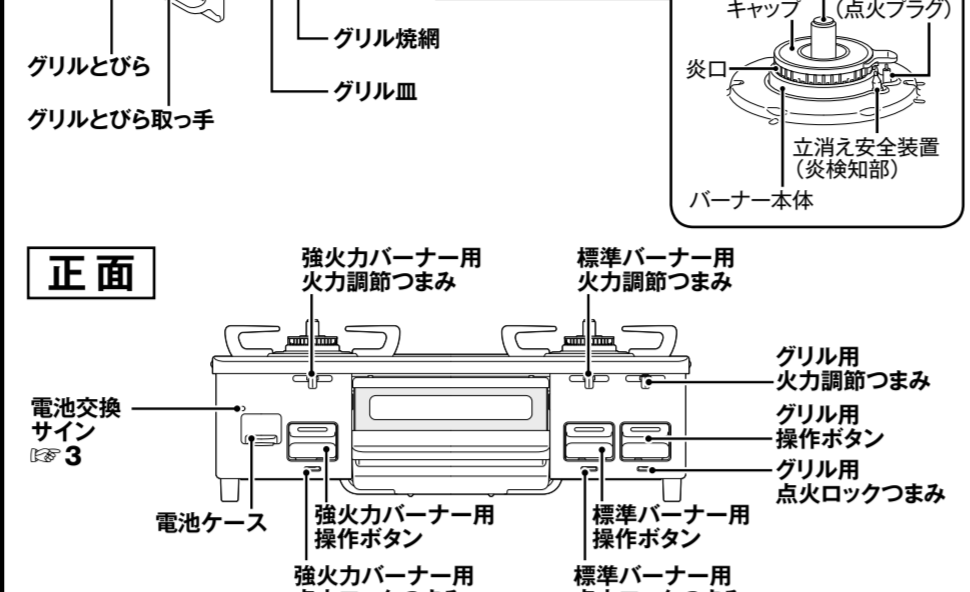
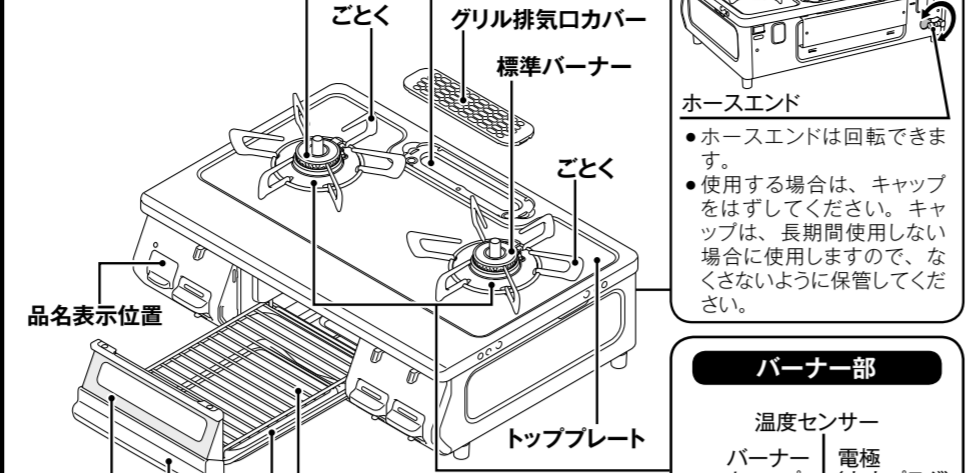
- ご使用前に、この取扱説明書をお読みいただき、安全に正しくお使いください。
- この取扱説明書の一部が保証書になっています。内容をご確認ください。大切に保管してください。
- この機器は家庭用です。業務用のような使用はできません。寿命が短くなる場合があります。
- この機器は国内専用です。海外では使用できません。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、または当社お客様センター（フリーダイヤル：0120-054321）にお問い合わせください。

品名	トッププレート
KG67BEL・KG67BER KG67BK・KG67BKR KS9670BK・KS9670KR RT6597BK・RT6597BR RT6597KL・RT6597BL RT670BK・RT670BR VH67BK・VH67BL NTM67BK・NTM67BR KG67PKL・KG67PKR KG67MTL・KG67MPR KR1670L	クリスタル コート
KG67PBL・KG67PBR KG67PKL・KG67PKR KG67MTL・KG67MPR PT20P-BKL	パール クリスタル

- ### 各部のなまえ
- 安全機能
  - 乾電池を入れる
  - 機器の設置
  - 安全上のご注意 (必ずお守りください)
  - 知っておいていただきたいこと
  - コンロ・グリルの取り扱いと準備
  - コンロ・グリルの取り回し
  - 日常点検とお手入れの道具
  - お手入れの仕方
  - 11なるほど安心 Siセンサーコンロ
  - よくあるご質問 (Q&A)
  - プーが鳴ったら
  - 交換部品、別売品の紹介 / 仕様
  - 長期使用しない場合の  
アフターサービス / 廃棄するときは
  - 保証書

# Rinnai

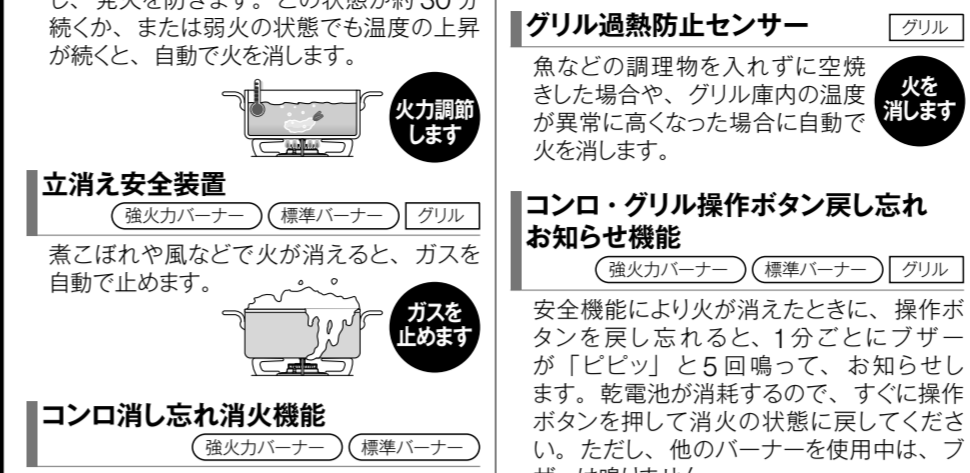
## 1 各部のなまえ



## 2 安全機能

- ### 調理油過熱防止装置
- 調理油が過熱されると、火力を自動で調節し、発火を防ぎます。この状態が約30分続くと、または弱火の状態でも温度の上昇が続くと、自動で火を消します。
- ### 立消え安全装置
- 煮こぼれや風などで火が消えると、ガスが自動で止まります。
- ### コンロ消し忘れ消火機能
- 点火後、約2時間で自動で火を消します。
- ### グリル消し忘れ消火機能
- 点火後、約20分で自動で火を消します。ただし、グリル内の温度が高い場合、約15分で自動で火を消します。
- ### 焦げつき消火機能
- 煮もの調理などで鍋底が焦げつくと、自動で火を消しますが、鍋の材質・調理物の種類・火力によって焦げの程度は異なります。※鍋底にごんごんや竹炭は異なった調理では、焦げつき消火機能が正常にはたらかないことがあります。
- ### 点火ロック
- 幼いお子様のいたずらや不注意からの点火を防ぎます。⑦

## 3 乾電池を入れる



- ### 乾電池の交換
- 乾電池は取りはずしません。無理に引っ張ったり、押し込まないでください。
- ### 乾電池の交換時期
- 乾電池の交換時期が近づくと、電池交換サインが点滅します。機器が使用できなくなる場合があります。新しい単3形アルカリ乾電池 (1.5V) 2個と交換してください。
- ### 乾電池の交換時期が近づくと、電池交換サインが点滅します。
- 乾電池が使用できなくなる場合があります。新しい単3形アルカリ乾電池 (1.5V) 2個と交換してください。

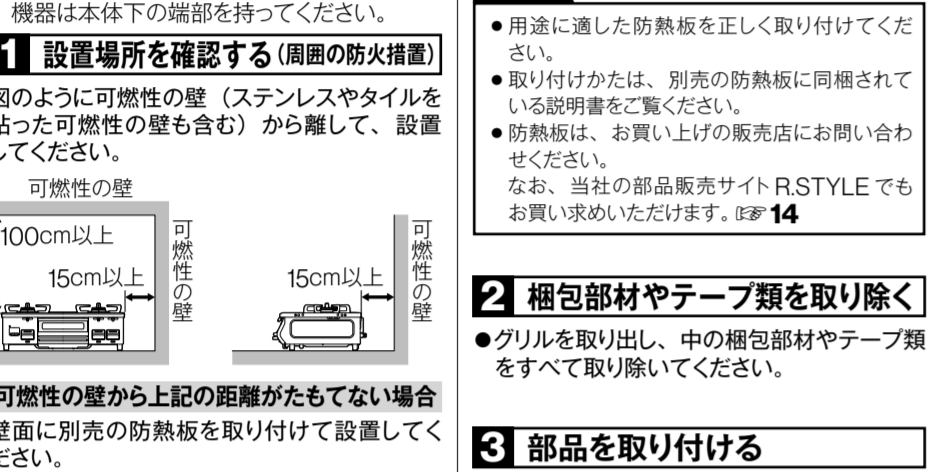
## 4 機器の設置

- ### 設置場所を確認する (周囲の防火措置)
- 可燃性の壁 (ステンレスやタイルを貼った可燃性の壁も含む) から離して、設置してください。
- ### 可燃性の壁
- 可燃性の壁から上記の距離がとれていない場合は、壁面に別売の防火板を取り付けて設置してください。
- ### 防火板の種類
- | 型番       | 高さ (mm) | 幅 (mm) | 奥行 (mm) |
|----------|---------|--------|---------|
| RB-60B   | 550     | 600    | 550     |
| RB-65B   | 550     | 600    | 550     |
| RB-60T   | —       | 600    | 550     |
| RB-15T   | —       | 150    | 550     |
| RB-50S   | 150     | 40     | 500     |
| RB-T40SG | 403     | —      | 420     |

## 5 安全上のご注意 (必ずお守りください)

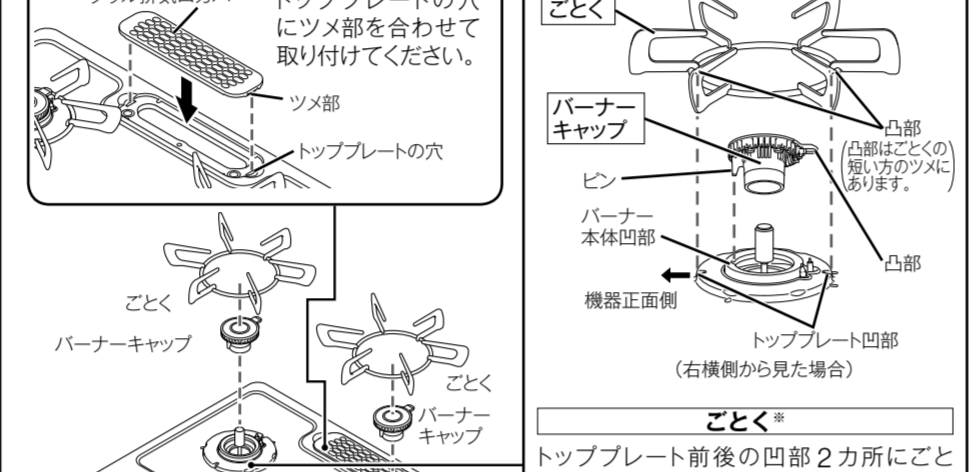
- ### 危険
- この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
- ### 警告
- この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
- ### 注意
- この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 1 設置場所を確認する (周囲の防火措置)



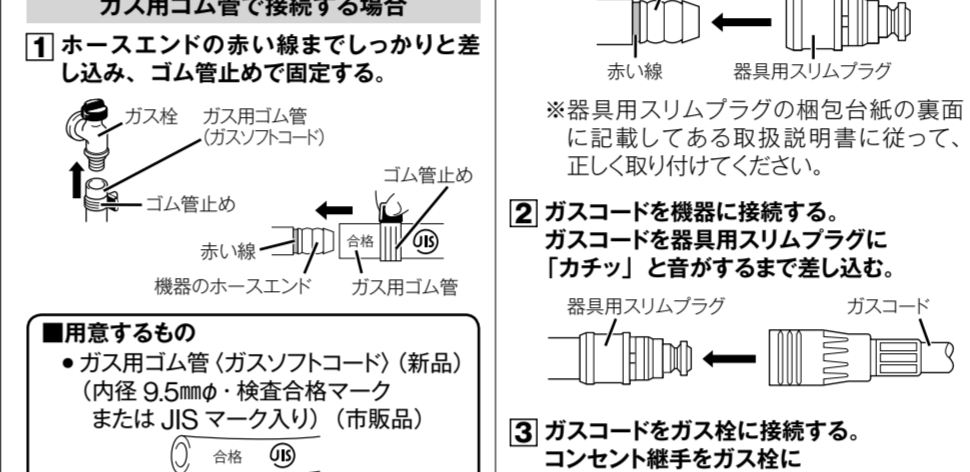
- ### 可燃性の壁
- 可燃性の壁から上記の距離がとれていない場合は、壁面に別売の防火板を取り付けて設置してください。
- ### 防火板の種類
- | 型番       | 高さ (mm) | 幅 (mm) | 奥行 (mm) |
|----------|---------|--------|---------|
| RB-60B   | 550     | 600    | 550     |
| RB-65B   | 550     | 600    | 550     |
| RB-60T   | —       | 600    | 550     |
| RB-15T   | —       | 150    | 550     |
| RB-50S   | 150     | 40     | 500     |
| RB-T40SG | 403     | —      | 420     |

## 2 機器を接続する



- ### ガス接続
- ガス接続は必ず正しく接続してください。
- ### ガス接続の図解
- ガス接続の図解と部品名 (ガス用ゴム管、ガス検知器、ガス検知器用スリムプラグなど)。

## 3 器具用スリムプラグを機器のホースエンドに取り付ける



- ### 器具用スリムプラグ
- 器具用スリムプラグの取り付け方と接続の図解。
- ### ガス接続の図解
- ガス接続の図解と部品名 (ガス検知器、ガス検知器用スリムプラグなど)。

## 4 安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ### 危険
- この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
- ### 警告
- この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
- ### 注意
- この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 安全上のご注意

- ### 警告
- 絶対に改造・分解は行わない。一酸化炭素中毒・ガス漏れ・火災・作動不良の原因になります。
  - 機器の銘板に表示しているガス種 (ガスグループ) 以外のガスでは使用しない。表示のガス種が一致していない場合、不完全燃焼により一酸化炭素中毒や火災、異常な点火ややけどをきたし、機器が故障の原因になります。使用しないでください。
  - 銘板は機器本体右側面に貼ってあります。供給ガスの種類がわからない場合は、お買い上げの販売店、またはお買い上げのガス事業者にお問い合わせください。
  - 銘板に一致していることを確認してください。
- ### ガス用ゴム管 (ガスソフトコード) ・ガスコードは
- グリル排気口などの高温部に触れたり、折れたり、ぬれた状態で使用しない。濡れた状態で使用すると、ガス漏れの原因になります。
  - 機器の下を通したり、グリル排気口や近くにつけない。供給ガスが加熱されるような所に置かない。使用時は周囲が高熱になり、ガス用ゴム管が溶けたり、ガス用ゴム管およびガスコードが過熱され、ガス漏れの原因になります。
- ### ガス用ゴム管 (ガスソフトコード) は
- 継ぎなし・二重構造はしない。ガス漏れの原因になります。
  - ひび割れたり、古くなったガス用ゴム管は使用しない。ひび割れの原因になります。ときどき点検して古くなったものは、取り替えてください。
  - 検査合格マークまたは、JISマークのついているものを使用する。ガス用ゴム管は耐久性に欠け、ガス漏れの原因になります。ヒール管は、絶対に使用しないでください。
  - ホースエンドの赤い線まで差し込んで、ゴムの管をしっかり止めてください。ゴムの管が抜けると、ガス漏れの原因になります。
- ### ガスコードは
- 器具用スリムプラグおよびガスコードの取扱説明書に従って接続する。【ガスコードを接続する場合は、ガス検知器をご確認ください。関連した接続は、ガス漏れの原因になります。】
  - 器具のホースエンド・ガスコード・器具用スリムプラグ
- ### 可燃物との距離を確実に離す
- 火災予防条例で定められていますので、必ず守ってください。距離が近いと火災の原因になります。よほどの場合は、必ず別売の防火板を取り付けてください。④
- ### 可燃性の壁 (ステンレスやタイルを貼った可燃性の壁も含む) との距離を固いものにしてください
- 防火板をお買い上げの販売店、またはお買い上げのガス事業者にお問い合わせください。
- ### 設置後、機器の周辺を改装する場合も可燃物との距離を確実に離す

## 安全上のご注意

- ### 警告
- 使用中は、機器から離れない。●就寝・外出しない。●調理中のもののが異常な過熱し、特に揚げものをするときは注意してください。
  - ガス栓を開け、接続部からガスのにおいがするときを確認してください。
  - ガス栓を開け、接続部からガスのにおいがするときを確認してください。
  - ガス栓を開け、接続部からガスのにおいがするときを確認してください。
- ### 使用中は
- ガス栓を開け、接続部からガスのにおいがするときを確認してください。
  - ガス栓を開け、接続部からガスのにおいがするときを確認してください。
  - ガス栓を開け、接続部からガスのにおいがするときを確認してください。
- ### 使用中は
- ガス栓を開け、接続部からガスのにおいがするときを確認してください。
  - ガス栓を開け、接続部からガスのにおいがするときを確認してください。
  - ガス栓を開け、接続部からガスのにおいがするときを確認してください。

## 安全上のご注意

- ### 警告
- 使用中は、絶対に火をつけない。●コンロをおおうような大きな鉄板や鍋 (アルミは製する受け) をのせておかない。●アルミは製する受け (黄銅製による一酸化炭素中毒や火災・機器焼損の原因になります。)
  - グリルについて、●機器に付属または機器指定以外の補助具 (グリル石やグリルシート・アルミは製する受け、グリル補助具など) を使用しない。異常燃焼による一酸化炭素中毒や、機器焼損の原因になります。
  - 脂が多く出る調理時は、グリル皿・グリル焼網にアルミは製する受けを敷かない。●グリルとびらに魚などをはみ込みない。●魚などが燃え残り、プラスチック類・前部を焦がしたり、機器の上部が過熱され、やけどのおそれがあります。
  - グリル庫内に食品やふんなどが落ちていないことを確認する。●グリル庫内にたまった脂、グリル焼網にたまった皮や食材は、ご使用のつど取り除く。ほくすやふん、脂が燃えて、発火や火災・やけどのおそれがあります。
- ### 注意
- 使用中、使用後はグリルとびらに水や洗剤をかけない。●グリルとびらからガスに衝撃を加えたり、傷を付けたりしない。ガスが割れて、やけどやけがのおそれがあります。
  - グリル排気口に手や顔などを近づけない。●グリル排気口のグリルの取っ手を握らない。●高温の排気口が出て、やけどのおそれがあります。●鍋の取っ手が過熱され、取っ手を焼損する原因になります。
  - グリルは、●魚などの調理物を取り出すときや、魚を裏返すときなどは、グリルとびらを手や顔に近づけない。●グリルとびらは止まるまで水平に引き出してください。
  - グリルとびらを閉けたまま使用しない。●グリルとびらを閉けたまま使用しないでください。●グリルとびらを開けたまま使用しないでください。●グリルとびらを開けたまま使用しないでください。●グリルとびらを開けたまま使用しないでください。

## 安全上のご注意

- ### 警告
- 使用中は、絶対に火をつけない。●コンロをおおうような大きな鉄板や鍋 (アルミは製する受け) をのせておかない。●アルミは製する受け (黄銅製による一酸化炭素中毒や火災・機器焼損の原因になります。)
  - グリルについて、●機器に付属または機器指定以外の補助具 (グリル石やグリルシート・アルミは製する受け、グリル補助具など) を使用しない。異常燃焼による一酸化炭素中毒や、機器焼損の原因になります。
  - 脂が多く出る調理時は、グリル皿・グリル焼網にアルミは製する受けを敷かない。●グリルとびらに魚などをはみ込みない。●魚などが燃え残り、プラスチック類・前部を焦がしたり、機器の上部が過熱され、やけどのおそれがあります。
  - グリル庫内に食品やふんなどが落ちていないことを確認する。●グリル庫内にたまった脂、グリル焼網にたまった皮や食材は、ご使用のつど取り除く。ほくすやふん、脂が燃えて、発火や火災・やけどのおそれがあります。
- ### 注意
- 使用中、使用後はグリルとびらに水や洗剤をかけない。●グリルとびらからガスに衝撃を加えたり、傷を付けたりしない。ガスが割れて、やけどやけがのおそれがあります。
  - グリル排気口に手や顔などを近づけない。●グリル排気口のグリルの取っ手を握らない。●高温の排気口が出て、やけどのおそれがあります。●鍋の取っ手が過熱され、取っ手を焼損する原因になります。
  - グリルは、●魚などの調理物を取り出すときや、魚を裏返すときなどは、グリルとびらを手や顔に近づけない。●グリルとびらは止まるまで水平に引き出してください。
  - グリルとびらを閉けたまま使用しない。●グリルとびらを閉けたまま使用しないでください。●グリルとびらを開けたまま使用しないでください。●グリルとびらを開けたまま使用しないでください。●グリルとびらを開けたまま使用しないでください。

## 安全上のご注意

- ### 注意
- 機器の点検・お手入れ・まわりのお掃除の際は、●機器を水につけたり、機器に水がかかるといけない。●機器を冷めていることを確認する。●調整後は、高温のため熱い。やけどのおそれがあります。●ガス栓を開け、接続部からガスのにおいがするときを確認してください。●ガス栓を開け、接続部からガスのにおいがするときを確認してください。●ガス栓を開け、接続部からガスのにおいがするときを確認してください。

## 安全上のご注意

- ### 注意
- 必ず、手袋をする。●グリルとびらを開けたまま使用しない。●グリルとびらを開けたまま使用しないでください。●グリルとびらを開けたまま使用しないでください。●グリルとびらを開けたまま使用しないでください。

## 安全上のご注意

- ### 注意
- 必ず、手袋をする。●グリルとびらを開けたまま使用しない。●グリルとびらを開けたまま使用しないでください。●グリルとびらを開けたまま使用しないでください。●グリルとびらを開けたまま使用しないでください。

## 安全上のご注意

- ### 注意
- 必ず、手袋をする。●グリルとびらを開けたまま使用しない。●グリルとびらを開けたまま使用しないでください。●グリルとびらを開けたまま使用しないでください。●グリルとびらを開けたまま使用しないでください。

